

昼と夜が同じ長さ ～ 3月20日 春分 ～

講師：浅田英夫氏（天文研究家）

会場：ジオスペース館
プラネタリウム

日時：令和3年2月27日（土）
15：30～

定員：60人（先着順）

費用：300円

申込：2月13日（土）から、
中央図書館2階事務室で
参加券を発売

お問合せ：豊川市中央図書館
(0533) 85-5536

3月20日は春分の日。この日は太陽が真東から昇り真西に沈み、昼と夜が同じ長さになります。そしてこの日を境に光満ち溢れる季節に向かって行きます。実は、5000年前のカレンダーでは、春分の日が新年だったのです。なぜ現在は1月1日が新年の始まりなのでしょう。太陽の動きとカレンダーの謎に迫ります。

お彼岸もこの頃
ですね。

